

論 勝山小だより

令和元年6月3日発行

よりかしこく よりつよく よりやさしく よりまっすぐに

真庭市立勝山小学校

第1回「あいさつ名人 通学班」の表彰をしました！

第1回優勝通学班：組住宅団地通学班 おめでとうございます！

メンバ－

中西健太くん 浅野旬介くん 渡邊莉央くん
豊島琉愛さん 渡邊 歩くん 中西亮太くん



今回優勝した通学班のメンバーは、相手を見つけると遠くからでもとても大きな声で 相手の目を見て 気持ちを込めた あいさつができます。

やはり高学年がリーダーとなって下学年に模範を示したり、指導を行ったりしていることが全員のすばらしいあいさつにつながっていると思います。

優勝者全員に賞状を渡すとともに通学班長に優勝カップを渡しました。第

2回の表彰は、6月3日（月）の児童朝礼で2週間程のあいさつの様子を見て実施するように計画しています。

どの通学班も張り切って大きな声のあいさつができています。この輪がどんどん広がって勝山小スタイルとして新たな伝統を高学年が築いてくれることを期待しています。各ご家庭でも話題の一つにしてみてください。

「いじめについて考える週間」の本校での取組について

岡山県では、6/3（月）～9（日）を「いじめについて考える週間」として取り組みます。本校でも、この期間に「いじめについての全校アンケート」と教育相談、QU検査（学級内の人間関係等をみる検査）、「いじめ防止ポスター・標語」への取組等を実施します。「いじめは、どこの学校でも起こること」としての危機感を



絶えずもち、児童の気持ちに寄り添った笑顔あふれる学校生活となるように努力していきたいと考えています。お家の方で気になることがありましたら、気軽に担任等にご相談ください。場合によっては、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーも対応することができます。

12日(水)から6年生は修学旅行(奈良・京都・大阪方面)

同級生の仲間とともに行動を共にする修学旅行は、小学校生活を振り返る中でも印象深く、子供達にとって一番の楽しい思い出になることが多い行事です。眼前の本物は、想像以上のすごい迫力で子供達に感動を与えてくれるでしょう。

初日の日本最古の木造建築法隆寺五重塔や百済観音像、夢違観音像、百万塔、玉虫厨子等の見学。東大寺南大門の金剛力士像、大仏殿。最後は、清水寺の釘1本使っていない舞台、音羽の滝。京都の旅館「やまざき」での初日の宿泊は、興奮してなかなか寝つけられないことでしょう。

二日目は、室町時代を代表する金閣寺に銀閣寺。大政奉還の舞台の二条城。そして、太秦映画村。

三日目は、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンを楽しんだ後、多くの思い出をお土産に2日ぶりの我が家で楽しい会話に花が咲くことでしょう。



5 / 16 プール掃除の様子

今月(5月)の歌 真庭の歌『しあわせのあかし』 とってもいい歌です!

大きな声で あいさつしたら すぐに元気な 言葉が 返ってくる
どうしていつも 笑顔でいるの? 緑の中で せせらぎ 聞いているから?
にぎやかな お祭りも あぜ道にさく花も いつも見ていることが
ああ しあわせのあかし

- ※いつか大人になったら このふるさとの 愛情や友情の 意味が もっとわかるでしょう
- ※きっと大人になっても 笑顔につつまれて 大好きな 大好きな 真庭 ずっと守りたい

瀬戸の海まで ながれる川は 大地うるおす いのちのはじまる川
いつもはればれ さわやかな空 ゆたかなめぐみ 育てて 育てているよ
たくさんの やさしさも しかられたことだって いつも感じていることが
ああ しあわせのあかし

- ※2回 くりかえし
ラララ・・・

